



深まる学びと実りの秋～2 学期後半 さらなる飛躍へ

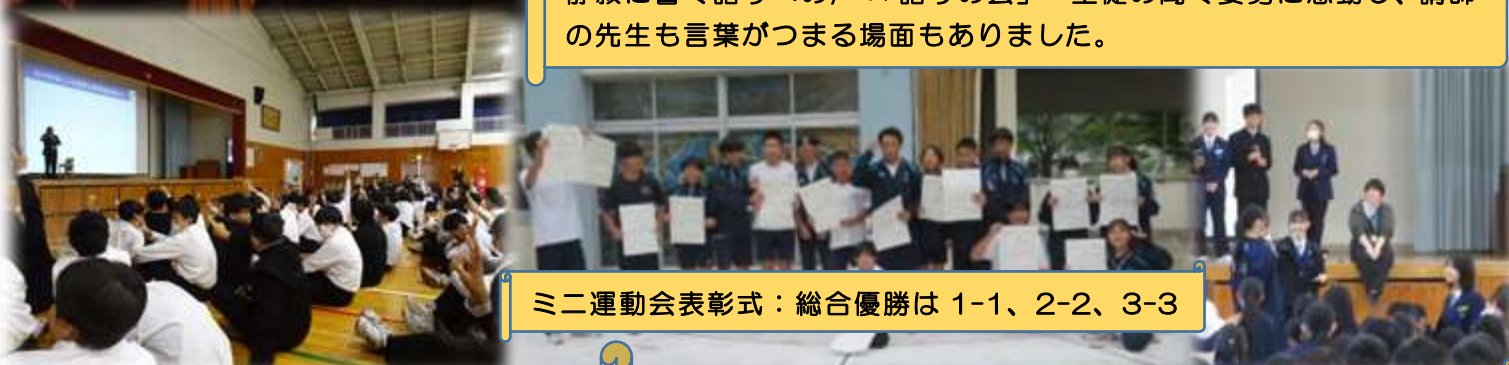


アルコール体質試験パッチでお酒の強さをチェック！～1 学年飲酒・喫煙防止出前授業

読書旬間：司書の先生による読み聞かせ



静寂に響く語りべの声：「語りの会」～生徒の聞く姿勢に感動し、講師の先生も言葉がつまる場面もありました。



ミニ運動会表彰式：総合優勝は 1-1、2-2、3-3

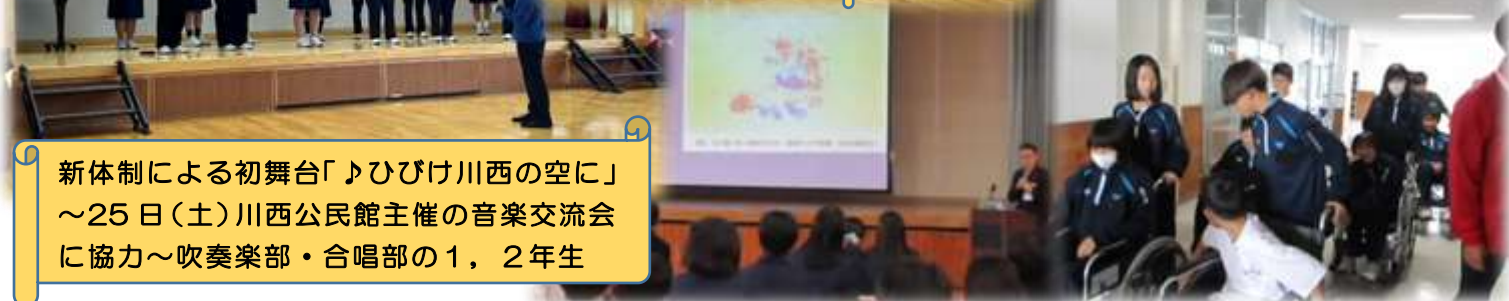
あなたが考える「ふつう」とは何ですか？
「ふつうという思い込みに気づく」～
21 日（火）PTA 講演会を実施
信州大学 教職大学院教授 伏木 久始先生

「六中チャンピオン」全校じゃんけん列車。勝者は2年生



28 日（火）1 学年福祉体験、2 学年人権講演会

新体制による初舞台「♪ひびけ川西の空に」
～25 日（土）川西公民館主催の音楽交流会
に協力～吹奏楽部・合唱部の 1, 2 年生



○10 月校長講話「不易流行 変わらないものは」



「不易流行」という言葉があります。「不易」とはいつまでも変わらないこと、「流行」とは時代の流れに応じて変化することです。「不易」は、どれだけ時代が変わっても変わらない部分、変えてはいけない大事な部分であり、それに対して「流行」は、時代に合わせて変化させる部分です。もし、いつまでも古いやり方のままであれば、時代の流れに取り残されてしまうことになります。大切なことは、何が「不易」言い換えれば「変わらないこと」で、どこが「流行」言い換えれば変化していくこと」をしっかりと見極めることです。

私たちを取り巻く社会 はすさまじいスピードで変化しています。情報化が進み、インターネットやタブレットが当たり前のように使われ、お金も電子マネー化されてきています。皆さんが私と同じぐらいの年になる 45 年後はどの様なものを使い、どのような生活をしていると思いますか。少し想像してみてください。私が想像した 45 年以上先の社会は・・・、

- ・ロボットと人工知能が、家の掃除や洗濯など家事全般をやってくれている。
- ・ゲノム医療（遺伝子医療）がますます進化し、癌（ガン）はすべて完治する。
- ・VR はさらに発展していき、コンサートやスポーツ観戦は家の仮想空間上で観る。
- ・3D プリンターは未来の家電の定番家電となる。生活に必要なモノは、設計図を購入して、家で 3D プリンターで制作する。箸、フォーク、ナイフはもちろん、ネジやドライバー、傘や雨具などはもちろん、精密機械と食以外はだいたい設計図を購入することになる。

実際はどうなっているのでしょうか？どのように変化しているかは断定できませんが、変化していることは確実です。一方、45 年以上先でも変わらないものがあると思います。それは、人としてずっと受け継がれてきたものです。人は、700 万年前アフリカに登場したと言われています。歴史で学習した、サヘラントロプス・チャデンスが今のところは祖先となっています。



700 万年前から人は集団で社会生活を営んでいました。また、よりよい暮らしを求めて生活環境の改善に努めてきました。打製石器を使用し、それが磨製石器になり、金属の使用が始まり、農畜産業や工業が始まるということです。現在の私たちの生活も同じです。社会性と進歩をしようとする意識がずっと変化なく引き継がれてきているのではないのでしょうか。

私たちは、家族で、そして学校で地域で集団生活しています。その中で大事なことは、「集団としての自分の役割を果たす」、「暮らしやすい集団を創り上げていく」ことであると思います。学校生活に当てはめてみると「学級や学年での自分が与えられている役割を確実に果たす」「学級や学年の友の立場に立って行動する」などでしょうか。短くまとめれば、協力と思いやりです。また、私たちは、より良くなろう、より幸せになろう、よりよい暮らしをしたいと日々思って生活をしています。そのために日々学級や学年で学習を深め、どうすれば実現できるかを思考する力や実践していく力を育てているのです。『協力』『思いやり』『よりよくなろうとする気持ち』は人にとって不変的なものであるように思います。

さて、**不変的なもの『協力』『思いやり』『よりよくなろうとする気持ち』は、「一人一人の人権を大切にすること」が基盤になります。**9 日から後期の人権教育月間が始まります。それぞれの学年で人権の学習が行われます。第六中学校の人権教育の目標は「自他を認め合い、互いを尊重し、人権を尊重する実践的態度の育成」です。まさに、皆さんもよく知っている黄色いリボン宣言にうたわれていることです。黄色いリボン宣言も不変的なものではないのでしょうか。ここで黄色いリボン宣言を読みます。・・・〈※黄色いリボン宣言は省略させていただきます〉・・・

社会が急激に変化している現在、そしてこれから先の未来でも『協力』『思いやり』『よりよくなろうとする気持ち』を大事にしていってもらえればと思います。そして、この人権教育月間でさらに人権に対する理解と実践力を高め、黄色いリボン宣言でうたわれている「全校が過ごしやすく、笑顔あふれる活発な六中」をそして社会を共に創り上げていきましょう。